トヨタモビリティパーツ株式会社 富山支社　健康経営の取組み

健康経営宣言

心身ともに健康であることは、従業員やその家族・また会社の幸せに繋がります。
従業員一人ひとりが心身ともに健やかに生き生きと働け、明日も仲間と一緒に仕事がしたいと思い続けられるよう
健康増進に向けた取組みを職場に取り入れ実践し、更なる職場風土改革と安全・健康で働きやすい職場づくりを
目指すことを宣言します。

トヨタモビリティパーツ株式会社
富山支社長　　新木　久志

基本方針と重点取組事項

従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討を行います

- 定期健康診断の受診
- 受診勧奨の取組み
- ストレスチェックの実施

健康経営の実践に向けて環境を整えます

- 従業員への教育機会の設定
- 適切な働き方の実施
- コミュニケーションの促進
- 病気治療と仕事の両立

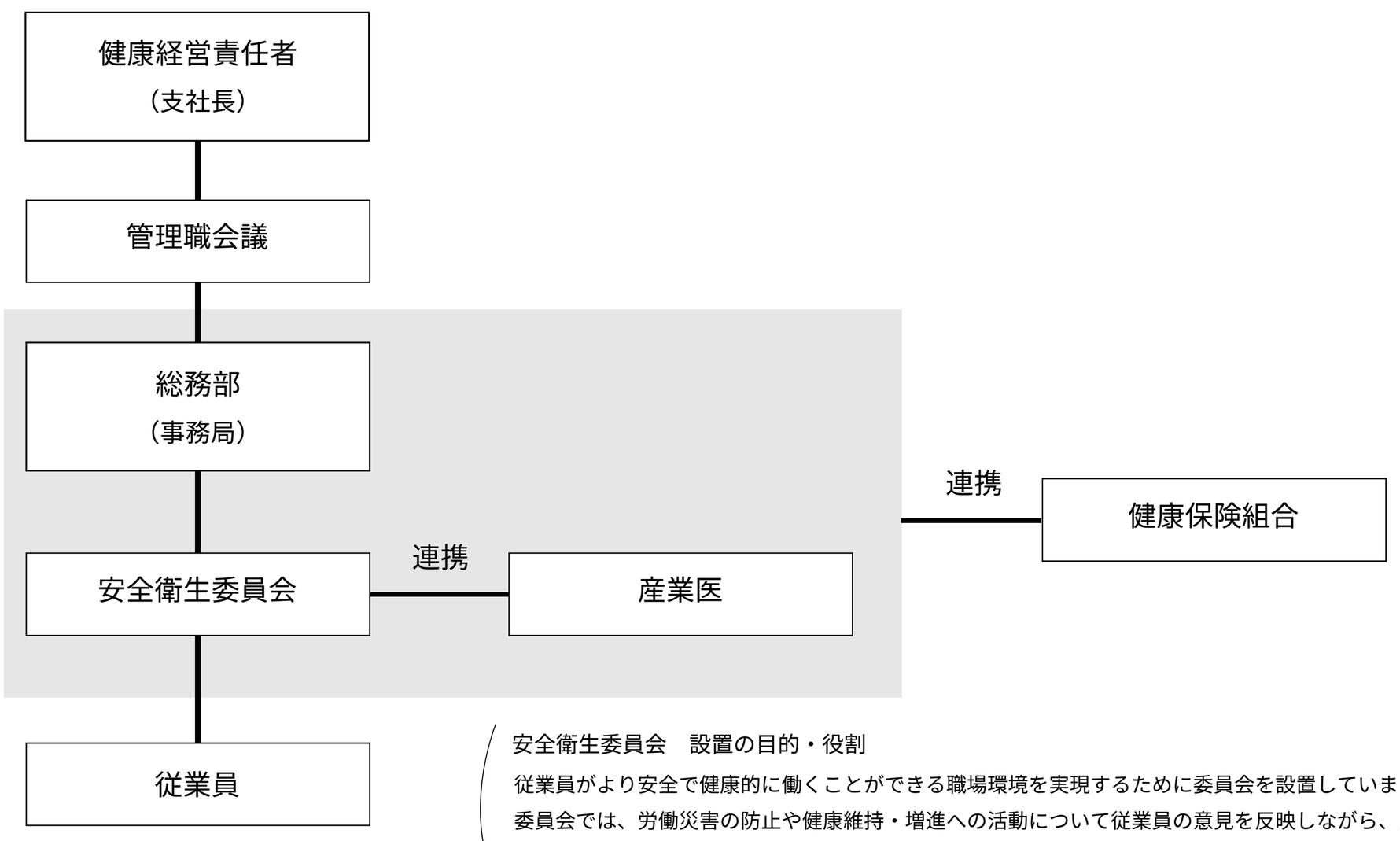
従業員の心と身体の健康づくりに取組みます

- 保健指導の実施
- 食生活の改善
- 運動機会の促進
- メンタルヘルス不調者への対応
- 従業員の感染症予防
- 喫煙率低下に向けた取組み

従業員の家族の健康にも積極的に取組みます

- 家族の健康サポート
  （健康診断・インフルエンザ職域接種 ご案内）

推進体制



安全衛生委員会　設置の目的・役割
従業員がより安全で健康的に働くことができる職場環境を実現するために委員会を設置しています。
委員会では、労働災害の防止や健康維持・増進への活動について従業員の意見を反映しながら、労使が一体となって改善・予防に取組み、より良い職場風土となるよう活動を推進しています。